

令和7年 第3回定例会

一般質問通告書

令和7年9月24日（水）

）

令和7年9月26日（金）

与那原町議会

令和7年 第3回 定例議会一般質問順番表

9月24日(水)		
順番	氏 名	予定時間
1	志 村 幸 司 議員	午前10時～ 正午
2	町 田 元 利 議員	
3	相 羽 と し え 議員	午後1時30分～ 午後3時30分
4	知 念 正 成 議員	
9月25日(木)		
順番	氏 名	予定時間
1	諸 見 里 史 子 議員	午前10時～ 正午
2	舩 谷 政 喜 議員	
3	仲 里 賢 次 議員	午後1時30分～ 午後3時30分
4	古 堅 亮 吉 議員	
9月26日(金)		
順番	氏 名	予定時間
1	城 間 優 希 議員	午前10時～ 正午
2	新 垣 真 一 議員	
3	宮 里 武 志 議員	午後1時30分～ 午後3時30分
4	松 長 康 二 議員	

※予定時間は、あくまでも目安です。

※YouTube(ユーチューブ)配信も行っています。

1. 志村 幸司 議員 一般質問要旨

(1) 危険薬物への対応について

- ① 沖縄は、覚せい剤などのハードドラッグへの入り口とされる、大麻による事件が若者を中心に増えている。

現在も周知策に取り組んではいるが、更なる強化が必要である。新たな対策は考えられないか。もし、すでに実行している、または予定しているものがあれば、それも含めお答えいただきたい。

- ② 標語を募るなど、町民自らが考え動く取り組みが周知策として有効だと考えるが、実施できないか。

(2) 脱炭素先行事業について

- ① 東浜で実施している脱炭素先行地域事業の進捗に遅れがみられるが、今後の具体的な対策を伺いたい。

- ② 8月末、国は、導入を予定していた企業による太陽光パネルのリサイクル義務化を断念したが、これにより地中に埋めることになるかと危惧されている。事業を推進する上で障害になると思われるが、どのように捉えているか。

- ③ 昨今は、脱炭素の取り組みを後退させる方針を打ち出す大国も出てきた。重要性を町民に周知させる取り組みが必要になると思うが、いかがお考えか。

(3) L R T導入について

- ① 低公害という環境面、車から歩く生活に変わることでの健康面、モノレールの2割程度ともいわれるコスト面等、L R Tのメリットについて、これまで情報共有をしてきたが、導入検討に向けた那覇市、南風原町との連携はどのような状況か。

- ② 昨年12月議会にて町長は、「戦後、本土ではいち早く鉄道を整備した。沖縄県も本来は国が全額補償すべきと考えている」と述べた。戦後80年を機会と捉え、関連自治体協働で、国に直接働きかけてはどうか。

(4) トーチカの保存と平和学習への活用に向けた取り組みについて

- ① 戦後80年という節目に当たる今年、本町では様々な恒久平和を願う取り組みを行ってきた。トーチカの保存と平和学習への活用に向けた歩道の仮設について、この節目の年になんらかの形にしたいという答弁を今年6月議会で頂いたが、その後進んでいるか。状況を伺う。
- ② この取り組みは、熱く平和への思いを語ってきた町長も共有できるものと本員は考えている。節目の年に実現できるよう、町長からも働きかけて頂けないか。

答弁を求める者 町 長 教育長

2. 町田 元利 議員 一般質問要旨

(1) 津波警報・注意報について

- ① 与那原町の避難場所は何カ所有りますか。また、その避難場所の責任者の連絡先は把握していますか。
- ② 津波警報と注意報の対処の違いを教えてください。
- ③ 与那原町の公式LINEや防災放送では、「津波の到着時刻や津波の高さの情報があり、海岸には近づかない様に」とのことでしたが、避難するのかが曖昧ではなかったか。その為、町民はどうして良いか分からなかったのではないのでしょうか。また、英語での放送も必要ではないのでしょうか。
- ④ 今年の7月30日の津波注意報時の各避難場所の状況はどのように行っていましたか。
- ⑤ 大見武集落センターに約100名程度の避難者が来たが、役場職員からの状況確認の連絡や職員が避難場所へ足を運んで、状況確認がなかったが、そういった確認はしないのですか。
- ⑥ 避難の件ですが、2024年4月3日の津波避難の時は、小学校は春休みでしたので教職員が大見武集落センターに避難され交通誘導をしていただき、大変助かりました。また、昨年の浜田区の避難訓練で与那原小学校の児童生徒や教職員は愛燐園が避難場所として設定されて避難訓練していましたが、7月の注意報時に教職員は集落センターに避難に来てました。生徒がいるときといないときの与那原小学校の避難場所は変わるのですか。
- ⑦ 2024年4月の津波警報の時も今年7月の注意報も避難先の管理者との情報交換会を含めた会合はなかったが、情報交換は必要ないのでしょうか。

- ⑧ 町職員の津波に対する認識の甘さを感じます。昨年の地域行政懇談会にて町三役にもお話しましたが、2024年4月の避難警報の時に町職員から私の携帯に連絡があり、かなちホールが避難場所になっているので大見武区民もかなちホールに避難するように区内放送して下さいとの依頼がありました。大見武集落センターも避難場所として設定されているにも関わらず避難の放送依頼があることにとても、がっかりしました。その点どうお考えですか。
- ⑨ 2024年4月の津波警報発令時の教訓や反省点は毎年の避難訓練に活かされていますか。
- ⑩ 東浜地域の避難訓練は東浜独自で訓練をしているとお聞きしましたが、与那原町主催で避難訓練を実施した事がありますか。
- ⑪ 避難場所の件ですが夏場は熱中症の観点からクーラーをガンガン効かせ、それでも効かないので、扇風機10台もフル稼働していて、水の備蓄は十分に有りますが、今回は学童生徒も居たので、かき氷の提供もしました。クーラーは30分/100円で稼働しますが、そのお金は区長の自腹、電気料は区持ち、町から避難対策費を設けられないか？

(2) ゆめなり橋通りの交差点について

- ① 東浜球場センター側にある交差点は歩車分離式信号機となっているにも関わらず、歩行者は二段階で横断している。
歩行者が自由に横断できるスクランブル交差点化としてはどうか。

答弁を求める者 町 長 教育長

3. 相羽 としえ 議員 一般質問要旨

(1) 平和教育について

- ① 本町で行われている具体的な平和教育は。
- ② 県内の学校では「慰霊の日」に併せて特設授業が行われている。本町の児童生徒はどのような授業を受けているのか。
- ③ 通常授業で平和教育プログラムはあるのか。あれば具体的にどのようなものか、無ければなぜないのか。今後の計画は。
- ④ 8月30日、町民から「知念分屯地開設52周年記念行事がかなちホールで開催されるのはどうしてか」と問い合わせがあった。どのような経緯か、行政組織として正当な手続き、判断なのか、町長、教育長の考えを問う。

(2) 防災について

- ① 7月30日のカムチャッカ半島地震による役場の対応を時系列で説明を。
- ② 災害救助法の概要では「おそれ」でも救助を行うことが出来るとある。内閣府政策統括防災担当発表では、避難所の開設、受付設置、情報提供を求めているが、本町の対応は。
- ③ 町民から「役場に電話しても対応がバラバラだった」と言われた。災害時、役場内の司令塔は誰で、縦横の情報共有はいかようになっているのか。
- ④ 当日、避難所として開放した場所はどこで、何人避難し、どのような対応をしたのか。
- ⑤ 各区長、公民館への連絡はどうされたのか。又、指定管理の観光交流施設や駅舎などとはどのように連携し対応を伝えたのか。
- ⑥ もし被災した場合、災害対策基本法では罹災証明書を遅滞なく交付しなければならないとある。与那原町のルールは。
- ⑦ 罹災証明書の申請必要書類が本町と内閣府と内容が異なる。改善できないか。また、申請用紙の統一化も通知されている。対応をお願いしたい。
- ⑧ 災害弔慰金の支給に関し、条例、審議会はあるのか。又、支給期限はいかようになっているのか。
- ⑨ 小中学校の防災教育プログラムはあるのか。なければなぜか。今後の計画は。

(3) 令和16年開催予定の国民スポーツ大会全国障害者スポーツ大会について

- ① 競技会場選定について、その後の進捗状況は。
- ② 競合している地域があるが、どう捉えているのか。
- ③ 競合地域に競り勝つためには、どのようなアピールをするのか。
- ④ 競技会場に選定される場合、改修整備、仮設など必要になる。この費用は、国、県、町がどのように負担し、どのように協力するのか。
- ⑤ 昨年12月議会で「次年度（令和7年度）より、スポーツ構築事業として一括交付金を活用し合宿誘致を行う事業としてスタートする」と答弁されている。進捗状況は。また、「町全体で選手人材を育てていく」ともあったが、具体的にどのように計画しているのか。

答弁を求める者 町 長 教育長

4. 知念 正成 議員 一般質問要旨

(1) ふるさと納税について

- ① 令和7年度8月末までのふるさと納税（個人・企業）の寄付額の収支は。
- ② 今年度目標額の2億円達成に向けて6月から8月の間、新たな戦略はあったのか。
- ③ ふるさと納税のリーフレットの作成及び与那原町のホームページによる具体的な広報は。

(2) 緑化促進について

- ① 町の公共工事における緑化の推進はどのようになっているか。

(3) 防災行政無線について

- ① 避難にかかる防災行政無線の利用方法と対応は。

(4) リサイクルの促進について

- ① 東部環境美化センターのごみ減量対策はどのようになっているか。

(5) 小中学生を対象とした社会人講話会の実施について

- ① 今年度の小中学生を対象とした社会人講話会の実施はどのようになっているか。

答弁を求める者 町 長 教育長

5. 諸見里史子 議員 一般質問要旨

(1) 町立小・中学校の隠れ教育費について

- ① 隠れ教育費とは何か。その定義や具体性について伺います。
- ② 近年、学校や地域社会において見過ごされがちな隠れ教育の役割について町はどう考えていますか。
- ③ 町として、隠れ教育費を支援する取り組みはありますか。
- ④ 隠れ教育費に対して行政はどのような応策を考えていますか。

(2) 町職員と町民の絆

- ① 住民説明会や町民から意見を聞く際に、町として大切にすべきことは何だと考えていますか。

(3) AEDの設置について

- ① 現在、町内に町が設置したAEDは何か所あるか。
- ② AEDを使用する際に三角巾を活用し、肌を覆うことでプライバシーの保護やけが人の止血に活用できると思うが、AED設置場所に併せて三角巾を設置することは可能か。

(4) 親川の水の浄化について

- ① 令和元年9月定例会の上江洲安昌議員の一般質問で、飲み水として活用できる浄化機付ポンプの設置について、その後どのようなようになったのか。

(5) 地域おこし協力隊について

- ① これまで、町では何名の方がどのように活動をされているのか。また、現在はどのような状況か。

(6) 町民の声より

- ① 役場庁舎の町民ラウンジを学生の勉強スペースとして開放してほしい。(高校2年男子より)
現在の利用状況を伺います。
- ② 大手電力会社の「かりーるーふ」のようなものを小学校プールの横に設置できないか。(小学生保護者より)
- ③ 町外に通学する子どもたちにバス料金の支援を考えてほしい。

答弁を求める者 町 長 教育長

6. 船谷 政喜 議員 一般質問要旨

(1) 大型ICE施設誘致について

- ① 大型MICE施設の運営事業者を決める入札までの流れと、供用開始までの流れを教えてください。
- ② 県のサウンディング調査に町はどのように答えていますか。
- ③ 町とのサウンディングはあと何回ありますか。
- ④ 県と業者のサウンディングはいつから始まりますか。

(2) 緊急子ども預かり施設について

- ① 親が何らかの形で子どもを一時的に預けないといけなくなった場合、どのような方法がありますか。
- ② これまでに緊急で子どもを預けたいと役場に問い合わせが来たことはありますか。

(3) 災害時の炊き出し協定を

- ① 出店業事業組合と災害時の炊き出し等、協定を結んではどうか。

(4) 自習スペースについて

- ① 町内に町民が静かに使える自習スペースはありますか。

(5) 若者の選挙投票率について

- ① ネット投票をすると投票率は上がると思いますか。
- ② ネット投票のメリット、デメリットは。
- ③ もし、ネットでの投票をするならどのような手順をふめばよいのか。

答弁を求める者 町 長 教育長

7. 仲里 賢次 議員 一般質問要旨

(1) MICE施設整備の見直しについて

- ① 前回の答弁で、県が試算した経済波及効果について「本町としてもその数値的な根拠を細かく確認、精査していく必要がある」とあったが、結果を伺いたい。
- ② 県は、ホテル併設を必須条件としない方針を示す可能性が高いが、マリントウン地区の事業採算性や、期待する経済波及効果にどのような影響を及ぼすと考えているか。
- ③ 政府の骨太方針に決定したGW2050プロジェクトでは、那覇・浦添西海岸地域へのMICE施設整備が具体的に検討されているが、計画が進んだ場合、マリントウン地区にどのような影響があると考えているか。
- ④ 本町として、県や同協議会に対してどのような対応や要望を行っていく考えか。

(2) 災害に強いまちづくりについて

- ① 前回の答弁で「机上等で地域住民と避難経路のシミュレーションの実施と、土砂災害警戒区域場所の周知理解を徹底する」とあったが、当添区民との対応状況は。
 - ② 現在指定されている避難経路では、区民が避難中に2次災害に巻き込まれる危険性があるが、安全な避難経路の確保に向けて、町独自の対策や県への見直し要請を行う考えはないか。
 - ③ 前回の答弁で「災害関連地域防災崖崩れ対策事業は該当しない」とあったが、避難経路付近で既に地滑りが発生しており、区民の安全が脅かされている。国や県には地滑り対策に関する予算や補助制度が他にも存在しており、本町としてこれらを活用し、早急な対策を講じる考えはあるか。
- (3) 与那原町マリンタウン地区ベイサイド・ビスタ（通称Bブロック）について
- ① 本町が令和6年11月に県へ提出した譲渡要請について、正式に県に受理されたのか、事実確認を伺いたい。
 - ② 県と何回協議を行い、どのような回答や意見があったのか伺いたい。
 - ③ 協議の進捗状況や今後のスケジュール、本町としてどのように県と交渉を進めていく予定なのか伺いたい。
- (4) 町営阿知利保育所について
- ① 平成24年度の公立保育所の統合及び民営化計画において、公設民営や民設民営の検討を行った結果、浜田保育所が浜田ハピネス認定こども園に移行されているが、その理由を伺いたい。
 - ② 当時、町営阿知利保育所を民間に委託しなかった理由を伺いたい。
 - ③ 町営阿知利保育所の過去5ヵ年の歳出額並びに内訳の推移を伺いたい。
- (5) 安心安全なまちづくり（カーブミラー設置について）
- ① 板良敷23号線と仲西当原2号線の交差点カーブミラー設置について、現在の検討状況を伺いたい。
- (6) 公共工事の最低制限価格について
- ① 今回の入札で落札額が最低制限価格と同額の案件があったが、入札の競争性や適正性にどのような影響を及ぼすと認識しているか伺いたい。
 - ② 本町の過去の入札において、落札額が最低制限価格と同額になった案件は何件あるか伺いたい。

- ③ 今後、公共工事の入札に際し、町民の信頼を高めるため、最低価格の設定や入札方法の見直しについて検討する考えはあるか伺いたい。

(7) 学校給食センター調理等業務委託について

- ① 今年度の公募型プロポーザルにおいて、過去に異物混入した事例のある業者が選定された理由は何か。
- ② 再発防止策としてチェックリストの再点検や刃の定期交換を講じているが、これらの対策が実際にどのように実施され効果を上げているのか、具体的な取組状況を伺いたい。
- ③ 安全管理や衛生管理の取り組みとして、再発防止策が町内の保育所や学童などへ水平展開されているか伺いたい。

答弁を求める者 町 長 教育長

8. 古堅 亮吉 議員 一般質問要旨

(1) 本町の上下水道の管理及び整備事業について

- ① 今年の1月に下水道管の腐食による道路陥没事故が埼玉県八潮市であったが、本町の下水道管の安全性は。
- ② 町内の上下水道整備事業はどのような状況か。

(2) 与那原・八重瀬町の広域学校給食センター整備事業について

- ① 進捗状況は。
- ② 地産地消はどのように考えるか。

(3) 上与那原地区の都市計画について

- ① 進捗状況は。

(4) 与那原大綱曳について

- ① 本体作りをする際の東西の環境について
- ② 与那原大綱曳まつり会場で、町商工会主催によるプレミアムガーデンを実施していたが町としてどのように考えるか。

答弁を求める者 町 長 教育長

9. 城間 優希 議員 一般質問要旨

(1) 認可保育園について

- ① 認可保育園に対する今年度の交付金の額と内訳は。
- ② 認可保育園の非正規雇用の人数は。
- ③ 物価高騰・人材確保をふまえた追加支援はあるか。

(2) 与原公園の球場利用について

- ① 軟式野球、ソフトボール、サッカーの大会なども想定していると思いますが、どの程度の規模の大会を想定していますか。
- ② JDリーグに参加しているチームから本町にて、キャンプをおこなえないか、また、ソフトボールの大会を行えないか問い合わせがあったが、可能か。

(3) 学校給食について

- ① 給食の量を増やす予定はあるか。
- ② 与那原町として、小中ともに国のカロリー摂取基準値量を満たさず県の平均摂取量にも満たないことについてどうお考えか。また、今後どのような対策をしていくのか。

(4) 与那原大綱曳まつりについて

- ① 台風による延期で生じたリース代などの費用は保険で賄っているのか。
- ② 本体綱づくりの午前中参加者まで食事提供はできないか。
- ③ 今後各係、なり手不足に直面すると思うが、町としてどのように対策していく予定か。

答弁を求める者 町 長 教育長

10. 新垣 真一 議員 一般質問要旨

(1) 救急医療情報キット導入について

- ① 高齢者・独居世帯の救急搬送時に医療情報不足の課題があると思うが、本町として対応策を行っているのか。対応策を行っているのであれば、どういう対策内容なのか。
- ② 救急医療情報キットの導入について、これまで検討したことがあるか。
- ③ 消防、医療施設など関係機関との連携を視野に入れ、実現に向けて検討すべきと考えるが、町の見解を伺う。

(2) ヤングケアラー支援について

- ① ヤングケアラーの支援体制ができているか。

- ② ヤングケアラーの実態を把握できているか。
- ③ 調査・アンケートを行う予定はあるのか。
- ④ 教育現場で教師がヤングケアラーを把握・支援できる体制はできているか。
- ⑤ ヤングケアラー本人が安心して相談できる窓口はあるのか。

答弁を求める者 町 長 教育長

11. 宮里 武志 議員 一般質問要旨

- (1) 国民健康保険制度を加入者の立場で改善することについて
 - ① 令和6年度末の以下の数値について答弁を求める。
 - ア 本町の加入世帯数と人数及び全世帯比・全人口比。
 - イ 加入者の年代構成と主な職種構成の各比率。
 - ② 国保税と他保険との比較(令和7年度で算定)。
所得210.4万円の夫(毎月の給与総支給額に換算すると26万円)と無職の妻(共に40代)、小中学生2人の4人世帯の国保税はいくらか、また、同条件で「協会けんぽ」に加入した場合の保険料はいくらか。
 - ③ 本町国保世帯で、「所得ナシ」と「100万円以下」と「200万円以下」のそれぞれの世帯数とその比率はどうなっているか。
 - ④ 本町の一般財政からの法定外繰り入れについて、過去7年間の年平均はいくらか。また、同7年間の各保険税収納率の年平均は何%か。
 - ⑤ 中学校卒業～18歳までの医療費助成について。
令和6年度に本町が負担した助成額はいくらか。また、子どもの医療費助成を本町が法定以上に拡充した結果、国によるペナルティはあったか、あったならその概要を教示されたい。
 - ⑥ 令和8年度予算に独自財政を充てて、子ども均等割税ゼロを実現するための必要な財源について
 - ア 18歳までの加入者数と、そのうち未就学児は何人か。
 - イ 18歳までの均等割税の総額と、そのうち未就学児分の総額はいくらか。これを算定する際は7割～2割軽減と未就学児の半額軽減をした後の数値で示すこと。
 - ウ 以上によって、子どもの均等割ゼロを実現する場合に必要な財源を見積もるといくらか。
 - エ 国保以外に子どもから保険税(料)を取る医療保険はない。この観点から町長の考え・見解を求める。

- ⑦ 町は令和6年3月に「国保財政健全化計画」に「5つの基本方針」を策定し、その具体化で本年3月議会に保険税値上げを決定してこの4月から実施した。併せて、長く続いている一般財政からの法定外くり入れをなくす方針も表明した。

そこで本員は、健全化計画が地方自治体と加入者の努力を求める一方、大元である政府の果たすべき責務を一切論じない不十分な計画であることを強く指摘し、計画が示している今後の保険税値上げと法定外繰入をなくすという二つの方針の撤回を求めるが、町長の考えは如何か。

(2) 令和8年度始期から学校給食費を完全無償化する決断を求める

- ① 国会状況、県内の無料化実施自治体と県議会状況、さらに町内状況を鑑みれば、いよいよ町長が決断すべきだと思えるからその表明を求めるが如何か。

(3) 与那原バイパスの与原側周辺と三津武嶽の整備に関わる現状について

- ① 山側・I氏宅近くのみずみち(水道)が大雨等で土砂流出しないように足場板や単管パイプなどで対策されているが、現状は激しく侵食されている。町も同じ認識かを問う。
- ② 「うんたまパーキング」のほぼ反対側がI氏宅近くで、付近は三津武嶽へ歩いていく入口にあたる地点でもある。令和2年12月議会で、この付近の橋梁の下に道(トンネル)を造る利便性と可能性について問われた町当局は、「南部国道事務所の協力により検討資料を作成中」と答弁しているが、その後の経過について明らかにされたい。
- ③ 三津武嶽は町内の他の文化財と比べて、現場までの通り道の必要な整備や、土砂流出対策などがかなり遅れている。過去の議会においても当局と議員諸氏がくり返しその必要性を議論し、認識を共有していた。しかしながらまったく進展していない現状であり、それはなぜなのか答弁されたい。
- ④ とりわけトンネルの造成は土砂流出対策にも連動し、また、人の往来増に伴い文化財の保護・整備と生涯学習・観光への貢献、多くの地域住民や参拝者の利便性など相乗効果が期待できるが、現時点の町の考えを答弁されたい。
- ⑤ バイパス両側は国の所有地であるか答弁されたい。

(4) 本町の各種文化行事等に、自衛隊が組織として参画する件等について

① 自衛隊がアメリカの軍事指揮下に置かれる形で、日米合同演習がこの9月も展開されている。その流れで日本の軍事費・防衛費は従前の二倍近くに急速に膨れ上がっており、さらにアメリカは三倍化を要求している。専守防衛を本旨とする自衛隊が敵基地攻撃能力を持ち、奄美から南西諸島郡の基地強化のみならず、オスプレイの全国展開などを急ピッチで進めている。本員はこのような事態を憂えるし、自衛隊の賛成・容認の中にも憂慮される方々が相当数おられると思う。このような中で町長の見解を伺う。

② 当添沖に自衛艦の停泊が頻ぱんに目撃され、昨年12月議会で町は「事前通知を求める」と答弁したが、どうなっているかを問う。

また、町の公共施設を自衛隊が使用する件、綱づくり会場に名刺大の自衛隊募集の紙が相当数置かれていた件、広報よなばるに自衛官募集案内が掲載されている件など、これらについて本員は問題があると思うから取り上げるが、まず、町長の見解を問う。

(5) 水道料金値上げについて

① 10月水道料金値上げに伴う軽減措置の考えはあるか。

(6) 小規模事業者・個人事業者等への緊急支援について

① 本年12月1日より最低賃金が1時間あたり1,023円となる。本員は町内で数名～概ね10名程度を雇う小規模企業・個人事業者に対して、町が何らかの緊急支援等を急ぎ実施すべきだと思えるが、どうか。

答弁を求める者 町 長 教育長

12. 松長 康二 議員 一般質問要旨

(1) 学校教育について

① 沖縄県が9月より県立学校において、年間3日間の平日の学校外での学習活動（家族休暇）を欠席扱いとしない「ラーケーション」制度の試行導入をすることだが、本町の小学校・中学校も導入できないか。

(2) 観光事業について

① 現在、本町が取り組んでいる観光事業関係にどのくらいの人員と予算を投じているか。

- ② 観光協会がない市町村は本島内では本町だけである。令和4年6月定例会での答弁から3年経過したが、その後の進捗状況は。
- ③ 本町の観光はM I C Eを中心に、スポーツツーリズムなどを軸に形成されているような感じだが、それに頼らない観光への取り組みをするべきでは。
- ④ 2026年導入が検討されている宿泊税本町へどのような影響があると考えているか見解を伺う。

(3) 広域連携学校給食センターについて

- ① 現在の進捗状況を伺う。
- ② 防災機能も含めた給食センター建設を 以前提案したが、協議会を含めどのように考えているか。

(4) 与那原大綱曳まつりについて

- ① 昨年の反省を生かし、今回改善された点新たに見えた問題点を含め、総括を伺う。

答弁を求める者 町 長 教育長